



Peace Now! Nagasaki News vol.2

今回のテーマは「Peace Now! Nagasakiのご案内」

私が変わる。明日が変わる。

日時：2017年8月8日(火)～11日(金)

集合場所：長崎大学(坂本キャンパス) 開始時間：13:00

(〒852-8102 長崎県長崎市坂本1丁目12-4 URL: <http://www.nagasakiu.ac.jp/ja/access/sakamoto1/>)

解散場所：長崎あぐりの丘高原ホテル 解散時間：14:00 (★)

(〒851-1123 長崎県長崎市四杖町2671-1 URL: <http://www.shikimi-heights.jp/index.html>)

★：閉会式は14:00に終了しますが、その後自由交流の時間を1時間程度設ける予定です。

※当日の集合場所等へのアクセスマップは後日発信予定の携行版をご覧ください。

長崎はどのようなところ？

広島への原爆投下から3日後の**8月9日午前11時2分**、長崎にアメリカ軍B-29爆撃機から2発目の原子爆弾が投下されました。この原爆は、広島に投下されたウラン235を原料としたものとは異なり、プルトニウム239が原料の、より強力な原子爆弾でした。長崎は三菱重工を中心とし、軍需産業が栄えていました。

また、隠れキリシタンの里でもあり「**怒りのヒロシマ、祈りのナガサキ**」とも言われています。

〈浦上天主堂遺壁〉

原爆によって倒壊した被爆当時の浦上天主堂の、南側の壁の一部を移設したものです。近くで見ると爆風による石柱のずれや焦げた跡など、損傷の痕がよくわかります。壁上の石像はザベリオと使徒です。

この遺壁は長崎市民が戦争を忘れることがないようにという想いがあるため、ここに残されています。



〈原爆落下中心碑〉

原爆落下中心地を示すもので、中心碑の下部分には原爆で亡くなられた168,767名(2015年8月9日現在)の方々の名前を納めた原爆殉難者名奉安があります。また、この碑を中心にして『死の同心円』と呼ばれるものが地面に描かれています。『死の同心円』とは、原爆投下日以降に原爆症で日を追うごとに亡くなっていった人々の徐々に広がる原爆死を表しています。



ナガサキで起こったこと



長崎と聞くと、原爆が投下された場所という認識があると思います。ただ、どうして長崎に原爆が投下されたかを皆さんは考えたことがありますか？当時の長崎がどんな場所であったのかを知っていますか？

当時の長崎は三菱重工を中心とし、軍需産業が栄えていたという一面もあるということをご存知でしょうか。戦艦や兵器の製作などがこの長崎で行われていたのです。

長崎が原爆の投下目標とされた一因はここにもあるのではないかとされています。長崎の土地はこのように、2つの顔を併せ持つ場所なのです。

PNIを深めるキーワード

PNIへ参加する前に知っておきたいキーワードを一部紹介します。ぜひ一読してみてください。

“ナガサキ”

長崎とナガサキの違いはご存知ですか？

原爆投下に関することになるとカタカナで“ナガサキ”と表記されることがあります。

被爆都市として世界恒久平の実現をめざす都市であることを示しています。

広島も同様に、ヒロシマをと表記されることがあります。



“水”

普段私たちの生活に欠かせない“水”。
実はナガサキにとってとても大切なものの1つです。
原爆が投下されたあの日、火傷をしたからだを引きずり、
のどがカラカラに乾いた多くの人たちは
こぞって水を求めました。

たちまち川は人で埋め尽くされたそうです。
このような背景から亡くなられた方への祈りも込めて
平和祈念公園内には噴水があります。



のどが乾いてたまりませんでした。
水にはあぶらのようなものが一面浮いていました。
どうしても水が欲しくて
とうとうあぶらの浮いたまま飲みました。

—あの日のある少女の手記から

今まで知らなかったナガサキを
この夏、この目で実際に見ませんか？

Peace Now! Nagasaki とは？

このPeace Now! Nagasakillは、3泊4日で開催し平和について考える体験型プログラムです。フィールドワークや戦争経験者の想いを聞くことで過去を肌で感じたり、様々な価値観を持った参加者同士の交流を通して、私たちの未来に向けてどのような行動をしていけばよいかを考えます。

昨年度の内容を一部紹介いたします。このニュースを見たまみなさまの参加を心からお待ちしています。

昨年度の様子



【フィールドワーク】
実際の防空壕を見たり、爆弾が落とされた場所を見て感じます。

【討論】
テーマに沿って、今まで見て感じたことを自分の言葉で話したり、聴いたりして想いを深めます。



今年度のコンテンツの流れ(案)

被爆者講話
フィールドワーク①

フィールドワーク②
平和記念式典

PN!4日間の振り返り
大討論会
冊子作成

諸々のお知らせ 今後の発信物/申込み×切

★今後の発信物

Peace Now! News vol.3

⇒Peace Now! Nagasakiに関しては、vol.5で扱います。内容としては、セミナー当日の詳細についてです。集合場所へのアクセス等、必要事項はこちらで確認をお願いします。

★申込み×切

【7月18日(火)】×切 締切延長しました！ 早めの申込をお願いします。

発行：全国大学生生活協同組合連合会 平和と社会的課題委員会



←Peace Now! 特設ページはこちら！



PeaceNow!2017に関するお問い合わせは全国大学生協連学生委員会まで。

TEL:03-5307-1124 FAX:03-5307-1180 HP:<http://www.univcoop.or.jp/>

【長崎担当 須田】 Email:suda.hry@fc.univcoop.or.jp